

令和3年度 都民生涯スポーツ大会実施要項

(9)「弓道」

1. 主催 公益財団法人東京都体育協会・東京都
2. 主管 東京都弓道連盟
3. 期日 令和3年8月21日(土) 9時～17時
4. 会場 東京武道館(弓道場)
5. 参加人員と構成

| 監督 | 35歳以上女子・40歳以上男子 | 補欠 | 合計 |
|----|-----------------|----|----|
| 1 | 3 | 1 | 5 |

- (1) 監督は選手を兼ねることができる。(但し補欠が監督の代行をすること)
- (2) 男女の割合は各チーム自由とする。
- (3) 参加チームは各区市町村代表1チームとする。

6. 競技種目実施上の規則及び競技方法

(1)競技規則

(公財)全日本弓道連盟「弓道競技規則」に準ずる及び、大会実施要項による。

(2) 試合方法(制限時間制・1チーム8分以内)

①参加チームを午前の部と午後の部に分けて、それぞれ順位付けを行うこととする。

上位4チーム

②~~上位8チーム~~を決めてトーナメント方式とする。

上位4チーム

③予選:1チーム4ツ矢1回計12射により午前午後それぞれ、~~上位8チーム~~を選出する。

上位4チーム

④トーナメント:~~上位8チーム~~によりトーナメントを行う。(各チーム1手1回計 6 射・制限時間制1チーム6分以内)、同中の場合は1本競射とする。

但し、変更することもある。

(3) 組合せ抽選(午前の部・午後の部の振り分け、立順)は東京都弓道連盟において行う。

抽選結果は各地区経由と東京都弓道連盟 HP にてご連絡します。

(4) 監督会議

監督会議は行いません、要項で内容をご確認下さい。

7. 参加者の資格

大会参加選手・監督は次にかかげる資格を有するものとする。

- (1) 選手・監督は、東京都民(東京都内に住民票を有する者)で、その年の4月1日以前から、参加競技終了まで在住が見込まれる者で、次の①～③のいずれかに該当し、当該区市町村体育・スポーツ協会等が推薦した者。

① 当該区市町村内に在住する者(住民票を有する者)

② 当該区市町村内に在勤する者

③ 当該区市町村内に所在するスポーツ団体等に所属する者

- (2) 原則として、競技種目団体等の登録の有無を条件としない。
- (3) 過去において、国民体育大会に選手として出場したものと及び全日本選手権大会に於いて5位までに入賞した者は参加できない。(但し、監督のみの者は制限しない)
- (4) 健康管理は事前に健康診断を受ける等、参加者の責任とする。
- (5) 年齢基準はその年の4月1日現在の満年齢による。

8. 参加料

参加料は、選手・監督・補欠一人に対し、1,000 円(傷害保険料を含む)とする。

※エントリー受付後のキャンセルは認めない。各区市町村は、全競技の参加費確定の連絡を受けた後、一括して大会本部へ納金(銀行振込)する。

また、入金後の返金は原則として対応できませんので予めご了承ください。

9. 表彰

第1位から第3位までのチームに、午前・午後の それぞれに賞状を授与する。

10. 参加申込方法

(1)参加申込は、所定の用紙により2部作成(1部は原本をコピー)し、地区体育・スポーツ協会等がまとめて、6月14日(月)～7月2日(金)の間に以下へ送付する。<必着>

送付先 〒160-0013 新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square 10階
(公財)東京都体育協会〔都民生涯スポーツ大会〕本部

(2)参加申込後の選手変更は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手交代する場合は、8月7日(土)までに所定の選手変更届を大会本部及び、主管競技団体担当者まで提出すること。

11. 参加上の注意

- (1) 弓道衣を着用のこと。
- (2) 日本弓を使用のこと。
- (3) 予備矢を持参すること(矢返しはしない)。
- (4) 入館の際の靴袋(ビニール袋等)は、各自用意すること。

12. その他

- (1) 監督会議は前記通り実施いたしません。要項の注意事項をご確認下さい。
- (2) 選手の入館はチームによって違うので 指定の時刻にて入館の事。時間前は入館出来ません。予選不通過チームは判明次第、速やかにご退館下さい。
- (3) 開会式は行いません。
- (4) 控えは3F 遠的場のみ。ホールの使用は禁止します。飲食は出来ません。
- (5) 大会当日、「体調管理チェックシート」をご提出ください。様式は(公財)東京都体育協会及び東京都弓道連盟のホームページからダウンロードしてください。